

キーウ・クラシック・バレエ

2017年に日本全国120公演以上に渡るツアーを敢行してから毎年、その親しみやすいパフォーマンスで好評を得てきたキーウ・クラシック・バレエ。パリ、ロンドン、ローマをはじめ、世界各国を魅了したウクライナのバレエ公演が、2024年も日本にやってきます。注目は、今年日本初登場となる【くるみ割り人形】。ドイツの作家ホフマンによる童話をもとにチャイコフスキーが最後に残したバレエ音楽である本作は、クリスマス・シーズンを彩る冬の風物詩として愛されています。一人の少女がイヴの夜に体験する、くるみ割り人形を取り巻く不思議な物語は、言葉のないバレエの世界にファンタジーとして広がり、見るものを引き込む魅了が満載。めくるめく展開にあふれる、愛らしくも華やかなバレエをお楽しみください。

くるみ割り人形 全幕

【あらすじ】

第一部

クリスマスイヴのお祝いににぎわう、ドイツの町。シュタールバウム家の少女クララは、イヴのパーティでおじのドロツセルマイヤーからくるみ割り人形をプレゼントされます。不格好ですが、どこか愛嬌のあるくるみ割り人形をとっても気に入ったクララ。しかし、兄のフリッツが横から奪い、取り合ううちにくるみ割り人形を壊してしまいます。パーティが終わり皆が眠りについた夜中、くるみ割り人形が気になったクララは一人大広間にやってきました。12時を告げる鐘が鳴ります。すると、クララの体はみるみる小さくなってしまいました。小さな世界では、くるみ割り人形率いるおもちゃの兵隊たちと、ねずみの王率いるねずみの大群が戦いを始めます。クララの助けもあり、戦いに勝利したくるみ割り人形は、華麗な王子の姿になりました。王子はクララをおとぎの国へ招待します。そして、二人は雪の精の踊る森を抜け、お菓子の城へと向かうのでした。

第二部

魔法が解けて、王子の姿となつたくるみ割り人形と一緒に、お菓子の城に着いたクララ。城ではクララを歓迎する宴が開かれていました。色んな国のお菓子の精たちが二人を祝福して踊りを披露します。クララは金平糖の精に姿を変え、王子と一緒に踊り、楽しいひと時を過ごすのでした。しかし、楽しい時間は終わりを告げ、朝が来ると、クララは全てがイヴの夜の夢だったことを知ります。眠りから覚め、傍らのくるみ割り人形がいつそう好きになったクララは、愛おしそうに人形を抱きしめるのでした。

キーウ・クラシック・バレエ

Kyiv Classic Ballet

1982年設立のキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ団。元は劇場の海外公演時のバレエ団として組織されていたが、評判を呼び団体として独立。劇場の総裁・副総裁を務めたオクサーナ・ソロヴィオワが団長として率い、ウクライナ共和国人民芸術家であり、ウクライナ国立歌劇場バレエにおいてプリンシパルとして長年活躍したテチヤナ・ヴォロヴィークが芸術監督を務めている。劇場の理念に則り、上演作品はどれも幅広い年齢層の観客が楽しめる構成を基本とし、特にバレエを初めて経験する子どもたちにも楽しめるよう工夫を凝らした公演を提供している。

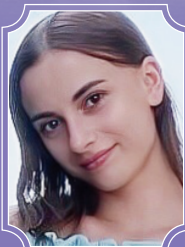
また国内外の様々な劇場からゲスト・ダンサーを迎え、所属団体の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。



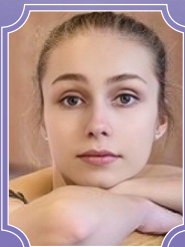
主な予定ソリスト



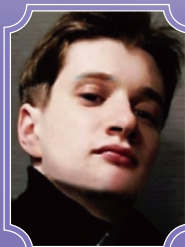
長澤美絵



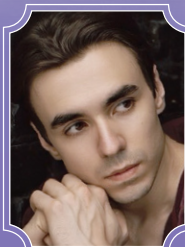
アンナ・レズニチェンコ



マリア・ボロホビナ



タラス・コフシユン



コスチャンチン・ツァプリカ



北口雅人

ルネこだいら 小平市民文化会館

〒187-0041 東京都小平市美国町1-8-5
TEL: 042-345-5111 FAX: 042-345-9951

ルネこだいらチケットカウンター ☎042-346-9000
電話予約 9:00~17:00 窓口販売 9:00~19:00
ルネこだいらインターネットチケットサービス
ルネこだいら

【最寄りの交通機関】

- 電車
 - ・西武新宿線「小平駅」南口から 徒歩3分
- バス
 - ・西武バス・銀河鉄道バス・都営バス 「小平駅南口」下車、徒歩3分
 - ・国分寺駅北入口～(学園東町経由)～小平駅南口
 - ・国分寺駅北入口～(松ヶ丘住宅経由)～小平駅南口
 - ・国分寺駅北口～(中央大学附属中学・高等学校経由)～小平駅南口
 - 小平市コミュニティバス(にじバス)「ルネこだいら」下車、徒歩1分

